

女性に配慮したAED(自動体外式除細動器)の使用方法

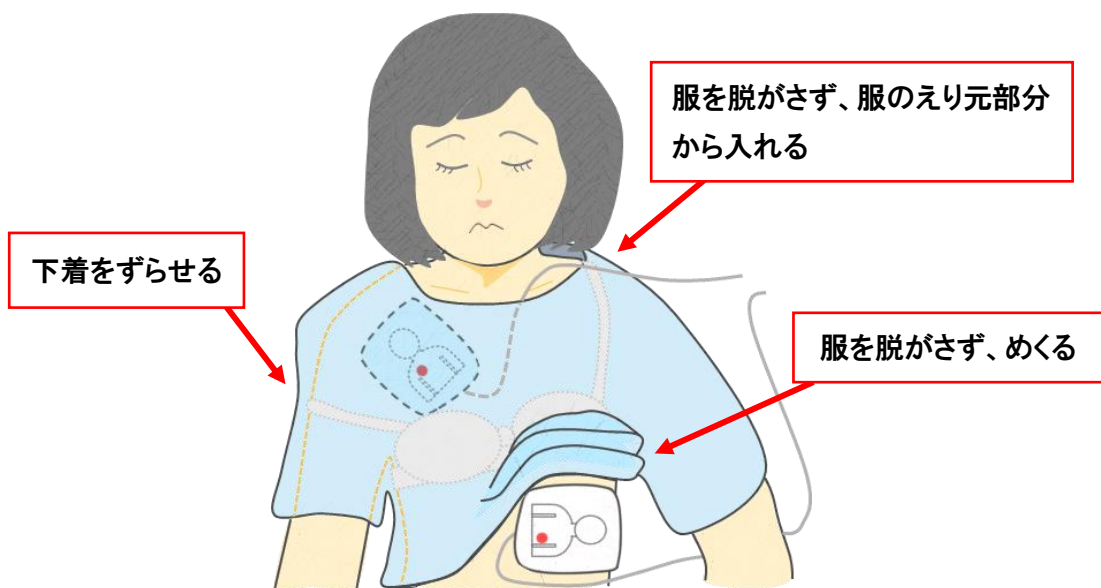
AEDは、血液を全身に送るポンプの働きのある心臓が、けいれんしてポンプ機能を失った状態に対して電気ショックを与えることで、けいれんを取りのぞき正常なリズムに戻すための医療機器です。

電気ショックが1分遅れるごとに、救命率が約10%ずつ低下すると言われています。

そのため、**電気ショックのタイミングを遅らせないことが重要**です。

2枚の電極パッドは直接、素肌に貼りつける必要がありますが、**服をすべて脱がせる必要はありません**。女性に配慮した装着方法として、右側は服を脱がさず首の部分から右胸上に貼りつけ、左側は左脇腹の部分をめくって貼りつけることで装着できます。ただし、この場合、下着をずらして貼りつけるなどの工夫が必要です。

また、このような対応ができない場合は、服を脱がして貼りつけた後、その上の上着やタオルなどを掛けても大丈夫です。



ショックのタイミングを遅らせないためにも、ためらわないで、女性に配慮した方法でAEDを使用してください。